



師走に入り冷たい風が身にしみるようになりました。

子どもたちは、クリスマスリースを作ったり、書き初め練習したりして冬休みを迎えようとしています。

明日から、冬休みに入ります。来る新年が素晴らしいものであるように、心よりお祈り申し上げます。



## ふれあい体験学習

4日(木)に、子どもたちが楽しみにしているふれあい体験学習を実施しました。郷土料理や和紙体験、フラワーアレンジメントなど、地域の方から学びました。

絵手紙では、講師の方から、「こうやって塗っていくと自然ににじんでいくよ」と、その手ほどきを受け、そのやり方で色を塗っていました。地域の方に支えられて過ごす時間は、人の温かさや素材への憧れに出会う機会となり、貴重な体験となりました。



### 校長講話

## 「2学期のまとめを大切にしよう」

木島平にたくさんの雪が降りました。雪がたくさん降るのは、木島平の特徴でもあります。雪が多いと歩きにくくなりますが、交通に気をつけて登下校しましょう。1、2年生は、欠席する人が少なく、元気に過ごすことができました。3、4年生は、登下校中、道で出会う地域の方とあいさつを交わすことができました。5、6年生は、低学年をまとめ、登校の面倒をみてくれました。

あと数日すると、2学期が終了します。友だちと一緒に2学期のまとめをして、冬休みを迎えられるようにしましょう。また、インフルエンザなどの病気がはやってきています。手洗いやうがいをして、自分の健康を守っていきましょう。



地域、保護者のみなさま、来年もどうぞよろしくお願いたします。

## 雪道を安全に

### 雪で通学路が危険な状態です。

雪がたくさん降り、辺り一面、雪の原となりました。通学路は除雪をしていただいておりますが、道端に寄せられた雪のために子どもたちが歩きにくくなっています。また、道幅が狭くなり、車同士がすれ違うことがままならない状態になっているところもあります。それに加え路面もでこぼこになったり凍結したり、屋根の雪がせり出したりしています。

今後、雪のために視界が悪い日も予想されますし、除雪のために道路脇が雪の山となって見通しが悪くなることも予想されます。

### 通学路の安全にご協力ください。

通学路の除雪は、道路管理者にお願いしなければなりません。身近なことで、ご協力いただけますとありがたいです。

- 通学路沿いの屋根の雪がせり出している時は、あらかじめ雪を落としておいて下さい。
- 樹木が歩道側に倒れかかりそうなところは、雪をはらって下さい。
- 歩道に雪を出すと、子どもたちが大変歩きにくいので、ご遠慮下さい。
- グレーチングを上げたままにしておくのは危険ですので、登下校中は避けてください。
- 除雪作業中にグレーチングを上げておく時は、目印になるものを置くなどして、水路に落ちることのないようにご協力下さい。

## 子どもたちの歩き方に注意をお願いします

通学路の除雪ばかりでは、子どもたちの安全は確保できません。当然ながら子どもたちのマナーが大事です。ご家庭でも安全に登下校できるように声をかけて、自宅から送り出してください。学校では、次のことを全校で指導しています。

- ◎雪のため道幅が狭いので、登校班は1列になって歩こう。
- ◎滑りやすいので、ポケットから手を出して歩こう。
- ◎雪玉を作って投げたり、氷の塊を蹴ったりすると、周りに迷惑です。
- ◎ふざけて車道にはみ出さないように、歩道を歩こう。
- ◎凍結している道路をすべりながら歩くと危険です。
- ◎雪山の上を歩かないようにしましょう。
- ◎屋根からの雪の落下に注意しよう。

この冬、全員が安全に登下校できますように心を配っていきましょう。



## 木島平の冬が始まる



木島平にもまとまった雪が降りました。12月にしては多い積雪となりました。いよいよ木島平の冬が始まったなあと感じます。

大雪の中、登校する日もありました。自分の足で登校してくる子どもたちから、「もう除雪はしてあったよ」「雪はもういいんじゃないの」といった声が聞かれました。雪道を歩いてくることは、普段よりも歩きにくく、大変なところもあります。木島平小学校の子どもたちは、毎日の登下校で、その大変さに耐えたり、乗り越えたりし、たくましく育っているように感じます。自然と共存する中で、心をはぐくんでいると思います。

### 毎日、自分たちから学校を支える姿

雪が降り続き、朝は、玄関前などに雪が積もりました。毎朝、登校してきた6年生の雪片付けをする姿がいつもありました。インターロックが見えるように、何回も雪をかき、きれいにしてくれました。

自分たちから、気付いて動ける力が備わっていることを感じます。これは、自己中心的な心持ちではできないことです。

毎日の生活の積み重ねで備わった6年生の姿から、教師や下級生は、自分の有り様を学ばせてもらっているように思います。



体育の授業で使用するクロスカントリースキーの準備をしました。冬を楽しむ子どもたちに出会えそうです。